

見附特別支援学校 学校だより

見附市立見附特別支援学校
令和7年度 第4号
令和7年 10月 17日
新潟県見附市月見台 1-10-74
電話 (0258) 63-2210
E-mail mitsuke.tokubetsu-ss@edu-niigata.ed.jp



感動！『きらっとonステージ』 ～不覚にも涙を抑えることができませんでした～

校長

きらっとonステージが盛況に終わり、その余韻に浸っていると、ステージをご覧いただいた旧職員からメールが届きました。「～前略～（旧職員の）〇〇先生も□□先生も私も、まさかあの会場で涙が出るとは思いませんでした。～中略～ とにかく涙が出ました。良い学校です。本当にありがとうございました」と。何れの職員もこの年度末に当校を離任された職員の皆様方です。これまで関わってこられた当校の子どもたちに深い愛情を注がれ、その子どもたちの成長振りやステージ上の輝く姿に感激したのだと想像しています。そんな私も中学部での演技に感動し涙腺が緩み、恥ずかしながら、高等部の演技では涙を抑えることができませんでした。

小学部下学年では、キュートで愛くるしい演技にハッピーな気持ちに。自分の役割をばっちりこなす姿に感心。特に小学部1年は入学式の姿とは異なり、落ち着いて堂々とした演技にびっくり！ 小学部上学年では学習の映像から実演へと繋ぐ演出がグッド！ 最後のブロック積みは、緊張感ある中、一人一人が挑戦し見事成功させあっぱれ！ 中学部の『見附市を知る』活動の紹介に感心。太鼓演奏は迫力満点。息の合ったダンスはお見事！ 高等部の校内実習や現場実習の紹介での生徒の真剣な表情に釘付け。魂を込めた楽器演奏と合唱に鳥肌。ダンスパフォーマンスは圧巻！ まさに全ての子どもたちがステージで輝いていました。

閉会式で教頭が「皆さんの真剣なそして一生懸命な姿、ひたむきな姿が見ている人を感動させるのです。皆さんはそうした力を秘めているのです。」と感想を述べていました。本当にその通りです。見特の子どもたちの素晴らしさを再確認し、見特の子どもたちを改めて誇らしく思う一日となりました。

◆◆ 10/3(金)きらっとonステージ ◆◆

下学年は、「つきよのばんに」を身振りダンスで表現しました。

◆◆ 小学部 ◆◆



上学年は、「ちやいろのこびん」を演奏し、「つんでピラミッド」でダンスを交えながらブロックを積んでいきました。

練習を重ねる中で、子どもたちがどんどん成長していく様子が見られ、自分の役割を楽しんでいる様子がたくさん見られました。まさに、みんなが主役、ひとりひとりが輝くきらっとonステージ！笑顔輝くきらきらのステージになりました。



◆ ◆ ◆ 中学部 ◆ ◆ ◆



よさこいソーラン節の太鼓と踊りを披露しました。大きな声で掛け声を出しながら、演奏したり踊ったりしました。



総合の「見附を知ろう」の学習の様子をスライドショーで発表しました。



ダンスは「青のなかで」を披露しました。美術で制作した藍染めのTシャツを着て、楽しんでダンスをしました。



◆ ◆ ◆ 高等部 ◆ ◆ ◆



9月にプロダンサーの中澤利彦様とチビユニティの皆様が来校し、本番のダンス発表に向けてご指導を受けました。



最初に、前期職場・校内実習の様子をスライドショーで紹介しました。



次は全員歌唱で、井上陽水の楽曲「少年時代」を披露しました。



歌だけでなく、トーンチャイムや電子ピアノ、スネアドラム等の様々な楽器での演奏を取り入れ、発表を工夫しました。



ダンスは、人気グループ Mrs. Green Apple の楽曲「ライラック」。



1か月以上練習を重ねたことと中澤様らのご指導もあって、躍動感のあるダンスを披露できました。